

「2020年のNACISIS-CAT/ILL」 意見交換会

NII学術情報基盤オープンフォーラム

2016

2つの案に対する意見募集

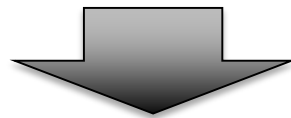
- 募集時期： 2016年3月29日から4月28日
- 回答数： 119件

懸念、不安

- 書誌コントロールを実現する基盤である NACISIS-CAT/ILL(の機能)が、今回の再構築で維持されるのか
- これまでのシステムと同程度、あるいはそれ以上の機能を有したものにリニューアルできるのか

懸念、不安の背景

- これまで積極的、かつ厳密な品質管理を行ってきたからこそその価値がある
 - 一つの目録対象について、一つの書誌レコード
 - 書誌レコード作成のルールの一貫
 - リンク形成



- コピーカタログの有用性の確保
- 書誌利用(検索)時の信頼性、効率性の確保

各論

- 重複書誌を許容することに対する懸念
- 書誌レコードの質に対する懸念
- 自動化の性能への懸念
- 目録規則の適用、運用への懸念
- 人材育成の問題
- ローカルシステム(含ベンダ)への影響
- スケジュール

重複書誌

- 所蔵はどれに付けるのか
- どの書誌レコードを自館のシステムにダウンロードするのか
- 書誌レコードの内容の精粗の問題

書誌レコードの質

- 書誌レコードの修正の可否とその指針
 - 新規に別書誌レコード作成となっているが...
- 書誌レコード(の内容)を豊かにすることについての対応
 - 手作業の余地
- 典拠ファイルのさらなる導入とリンク形成による検索性能の向上

自動化の性能

(自動登録)

- ISBN等だけで同定識別できるか

(リンク形成)

- 自動リンクの精度はどうか
- リンクを後から修正できるのか
 - 手作業の余地

(名寄せ)

- 精度によって利用(検索)に支障をきたす恐れがあるが、大丈夫か
- 名寄せされた結果がどのように表示されるのかのイメージがつかめない

目録規則の適用、運用

- 複数の目録規則由来の書誌レコードが混在することに伴い、どのようなルール(コーディングマニュアル、目録情報の基準など)を想定しているか
- 新NCRやRDAへの対応は、今回の再構築とどのように関連づけて進めていくか

人材育成

- 「軽量化・合理化」することだけで、相応の知識や技能を持った人がいなくなるわけではない
- 新しいシステムの利用講習会はどうするか

ローカルシステム（含ベンダ）

- ベンダとの意見交換などの状況
- 既存ローカルシステムへの対応に関する検討状況
 - ローカルシステムに求められる仕様
 - 既存のデータの取り扱い

スケジュール

- ロードマップの提示
- ベンダとの検討
- 雑誌の取り扱い